

「ろろうそく能鑑賞会」

加賀宝生の魅力

演目のあらすじ、みどころ解説	渡邊 茂人
舞囃子「敦盛」の鑑賞	高橋 憲正
能装束の着付けの鑑賞と解説	渡邊 茂人
狂言 「 ^{なが みつ} 長光」	能村 晶人
ろろうそく能 「 ^{くま さか} 熊坂」	佐野 弘宜



K A G A H O S H O

令和6年 11/2(土) 14:00開演 (13:00開場) 16:40頃終了予定

会場・お問い合わせ

石川県立能楽堂

〒920-0935 金沢市石引4丁目18-3

TEL・FAX: 076-264-2598

(受付9:00~17:00(月曜日<祝日除く>)は休館日)

料金 2,500円【全席自由】(高校生以下無料)

- ※チケットが完売次第、販売を終了いたします。
- ※高校生以下無料。ただし、入場券が必要となります。入場券は石川県立能楽堂でお求めください。
- ※都合により、配役が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※舞囃子実演中および公演中の撮影・録音は固くお断りいたします。

チケットのお求め

- 石川県立能楽堂 (TEL: 076-264-2598)
- 石川県立音楽堂チケットボックス (TEL: 076-232-8632)
- 香林坊大和プレイガイド (TEL: 076-220-1332)
- ※石川県立能楽堂以外でのチケット販売は公演日の3日前までとなります。

◎主催/いしかわの伝統文化活性化実行委員会
石川県文化振興課内 〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL: 076-225-1372 FAX: 076-225-1496

令和6年度文化庁文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)



写真: (公社)金沢能楽会提供

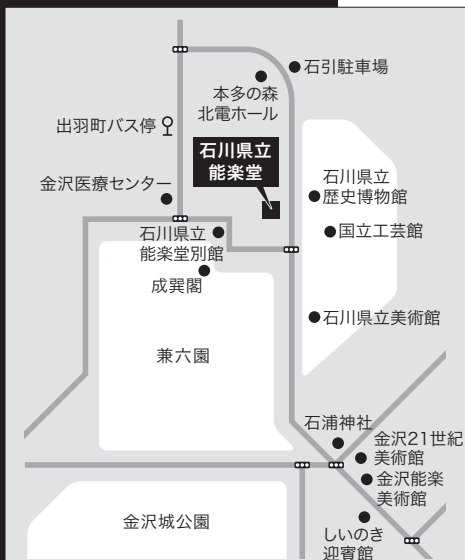
加賀宝生の魅力 ろうそく能鑑賞会

令和6年11月2日(土)

時間 / 14:00~16:40頃
(開場13:00)

会場 / 石川県立能楽堂

石川県立能楽堂



金沢駅兼六園口(東口)6番のりば
北鉄バス 出羽町バス停より徒歩3分

内容

■ 演目のあらすじ、みどころ解説 渡邊 茂人

■ 舞囃子「敦盛」の鑑賞 高橋 憲正

■ 能装束の着付けの鑑賞と解説 渡邊 茂人
能「熊坂」の装束着付けの様子を解説付きでご覧いただけます。

休憩

■ 狂言「長光」

【出演者】 (シテ) 徒者 能村 晶人
(アド) 田舎者 炭 光太郎
(小アド) 目代 炭 哲男
(後見) 中尾 史生

【あらすじ】

預かり物の太刀を携え、都に出かけた奉公人。途中で立ち寄った市に徒者(盗人)が現れ、男の持っている太刀を自分の物だと言い盗もうとする。二人が言い争っているところへ目代が仲裁に入り、どちらの物が判別するため、それぞれに太刀の特徴を問うが・・・。



(公社)金沢能楽会提供

火入れ

■ ろうそく能「熊坂」 ろうそくの幻想的な灯りの中で能を上演します。

【出演者】
(シテ) 佐野 弘宜
(ワキ) 北島 公之
(間) 中尾 史生
(笛) 室石 和夫 (小鼓) 住駒 俊介
(大鼓) 飯嶋 六之佐 (太鼓) 麦谷 暁夫
(後見) 佐野 由於 佐野 玄宜 木谷 哲也
(地謡) 高橋 右任 島村 明宏 渡邊 茂人 高橋 憲正
藪 克徳 松本 博 田屋 邦夫 山崎 健



(公社)金沢能楽会提供

【あらすじ】

旅僧は美濃の国で一人の僧と出会い、とある人の弔いを頼まれる。その人物が誰なのか分からぬまま旅僧は回向し、僧の庵室に導かれるが、そこには仏の絵像や木像はなく、多くの武具が置かれていた。僧は、山賊に備えてのものだと話し、寝室へ去っていく。その後、土地の者と出会った旅僧は熊坂長範くまさかのちやうはんの事跡を聞く。明け方近くになり、僧が薙刀を手にした熊坂長範の亡霊の姿で現われる。熊坂は、過去に黄金商人・吉次信高きちじのぶたかを襲おうとした際、彼に同行していた牛若(後の源義経)の返り討ちにあっけし、命尽きたことを語り、旅僧に再び弔いを頼んで消えた。

石川県立能楽堂で開催される公演等のイベント情報は、
能楽堂ホームページや公式Xで発信中!

登録はこちらから



能楽堂
ホームページ
能楽堂公式X

金沢能楽会11月定例会のお知らせ

- ◆ 日時: 令和6年11月3日(土)・(祝) 13時開演(12時開場)
- ◆ 会場: 石川県立能楽堂
- ◆ 料金: 前売り一般 3,300円/当日 3,850円、
若者割 ※(30歳未満・当日のみ) 1,100円、中学生以下 無料
- ◆ 内容: 能「通小町」高橋 憲正、狂言「蟹山伏」山田 譲二、能「鉄輪」佐野 由於
- ◆ お問い合わせ: (公社)金沢能楽会 TEL:076-255-0075